

2013/4/13 5:33 淡路島付近 震度6弱 M6.0 多方式予測情報

2013/4/30

文責: 環境防災研究会 斉藤好晴

評価基準

1. 予測期限は±1週間以内なら○、±1か月以内なら△、±1か月を超える場合は×
2. 予測場所は半径100km以内なら○、半径300km以内なら△、半径300kmを越した場合は×
3. 予測Mは実際のMより-0.5以内、+側はいくつでも○、-1~-0.5なら△、-1を超えて下回った場合は×

方式	予測機関	発表日	予測時期	評価	予測場所(丸数字は付図)	評価	予測規模	評価	発信可能情報
VHF見通し外	八ヶ岳南麓天文台	2012/9	12/29±	×	近畿地方	○	M8近い	○	近畿地方で半年以内に大地震発生の可能性がある
VHF見通し外	八ヶ岳南麓天文台	2013年3月1日	4/24~5/4	×	近畿地方①	○	M7.9±0.5	○	更新:近畿地方で1か月以内に大地震発生の可能性がある
地震Echo	北大	3月11日	3/11~3/25	△	大分~足摺岬	×	5.5~6.5	○	更新:九州東部~近畿地方で1か月以内にM6前後の大地震発生の可能性がある
LF波見通し外	地震解析ラボ	4月2日	4/4~4/14	○	四国東部~近畿西部②	○	5.0前後	△	更新:四国東部~近畿西部で4/4~4/14までにM6前後の大地震発生の可能性がある
GPS測地	環太平洋地殻変動解析	4月5日	4/5~4/12	○	徳島県東部~淡路島~和歌山県北部③	○	中規模	△	継続:四国東部~近畿西部で4/4~4/14までにM6前後の大地震発生の可能性がある
大気Ion濃度	NPO e-PISCO	4月7日	4/7~4/14	○	鳥取~近畿~四国東部④	○	M5級	△	更新:四国東部~近畿西部で4/7~4/14までにM6前後の大地震発生の可能性がある
GPS測量	地震科学探査機構	4月11日	4/11~5/11	△	和歌山県北部⑤	○	小規模	×	継続:四国東部~近畿西部で4/7~4/14までにM6前後の大地震発生の可能性がある
地震Echo	北大	4月12日	4/12~4/17	○	豊後水道~四国南方沖	×	5.5~6.5	○	更新:四国東部~近畿西部で4/12~4/14までにM6前後の大地震発生の可能性がある
情報統合		4月12日	4/12から1週間以内	○	近畿地方⑥	○	M6級以上	○	Simulation:近畿地方で4/12から1週間以内にM6以上の大規模地震発生の可能性がある

検証結果

1. 予測先行期間が長い方式はMagnitudeの予測が的確
2. 予測先行期間が短い方式は時期と場所の予測が正確
3. 概要予測は半年前に発表できる可能性があり、1か月前から徐々に正確な情報を発信できる可能性がある



図-1 2012/9八ヶ岳南麓天文台予測

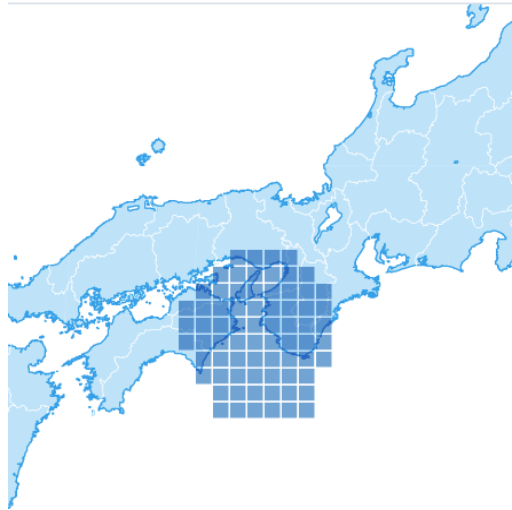


図-2 2013/4/2 地震解析ラボ予測

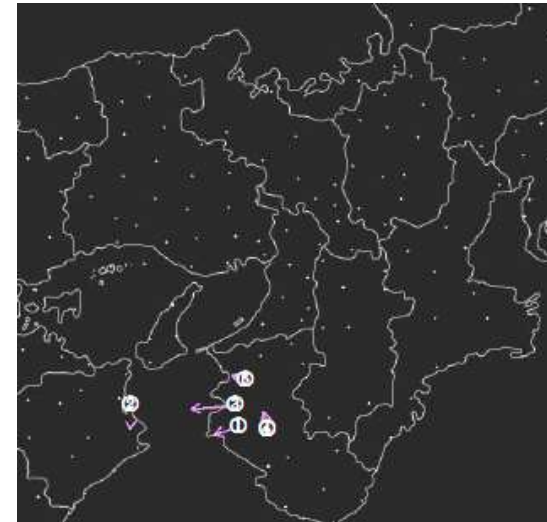


図-3 2013/4/5 環太平洋地殻変動解析予測

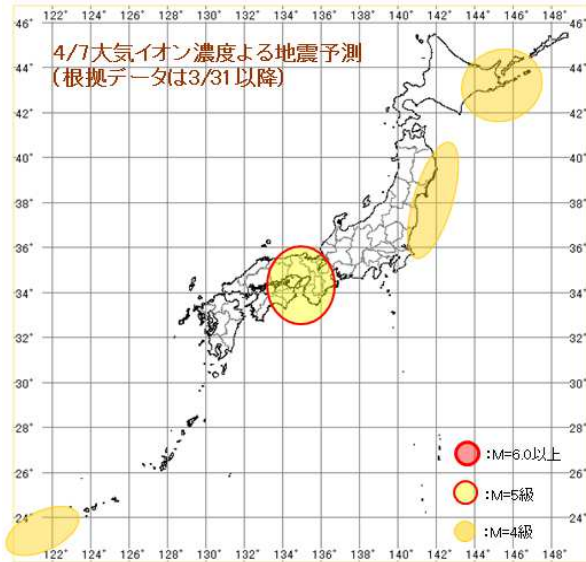


図-4 2013/4/7 NPO e-PISCO

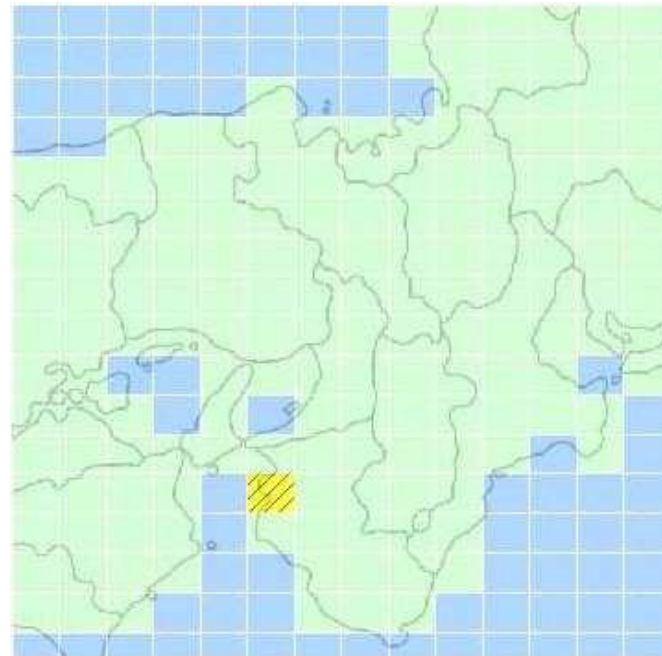


図-5 2013/4/11 地震科学探査機構予測

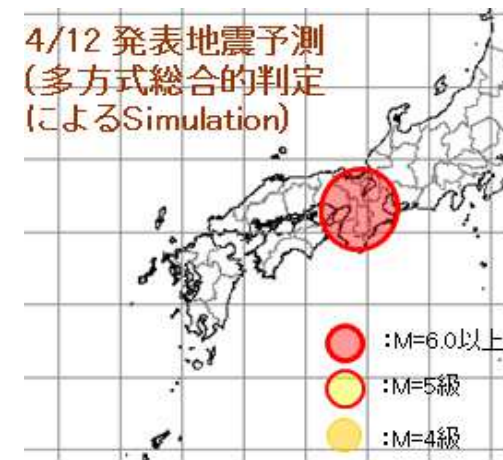


図-6 2013/4/12 多方式情報統合予測